



社報民きわい... (Publication details)

税務署もスト突入宣言

共同闘争委員会へ正式加盟... (News about tax office strike and union membership)

財産税及申告巡回説明

増加所得... (News about property tax and tax return explanations)

小名濱港改修続行

江名港は二十二年度に完工... (News about the continuation of port renovation)

待望の岸壁も擴張

港灣修築問題等で上京... (News about harbor expansion and government appeal)

小児科 内科 酒井醫院 (Hospital advertisement)

凱歌は借地人側へ

オリオン座の建物断念さる... (News about landowner victory in building dispute)

市民諸君の援助感謝

三森委員長の談... (Thank you message to citizens for their support)

技能工養成所お流れ

常磐炭礦でも開所不能報告... (News about technical training center closure)

肉體と幻想

明日曜十時(二十七日まで)... (Advertisement for a play)

赤井村の雄辯大會

赤井村青年労働者及び職... (Advertisement for a debate competition)

自轉車盗まらる

平市胡麻澤田マツさん(四八)... (News about a bicycle theft)

急募 製材工 若手名 色川製材部 (Job advertisement for wood processing)

御挨拶

戦災後水らく疎開の處、今... (Message of greetings from a displaced person)

東海林太郎来る!

一、日時場所一月廿九日... (Advertisement for a performance)

同胞援護金造成興行

タイチク専属 小笠原美都子... (Advertisement for a fundraising event)

商友會員各位に告ぐ

今般左記に依り本會臨時總會を開... (Message to business friends about a meeting)

いわき寸言

税務所もスト突入を宣言と... (Short commentary on the tax office strike)

辛くも目標を突破す

主力炭鑛の活躍に依つて 資材難がいよいよ目立つ

常磐地区中旬出炭は上旬の不振十五才以上四十五才まで、將を添へて、本月末日限り福島地の後をうけて舊正月を前に賃働來前検査、検査に早進の途も、検査局宛に提出することとなつてゐるが東北に於ける常磐鑛、古河好開鑛、大日本勿來鑛等の増産活躍により僅かに目標を突破したが一、七日の休日の間に減産の原因として坑末の不足、資材の不足が目立つて來た事は見逃せない。

月内に完遂か

郡下の供米漸く急テンポ

郡下の供米はいよいよ本格的に務所では大破判を捺してゐる軌道に乗り二二日現在で九十三%に達し高久、小名濱、植田四倉の三町一ヶ村も見事完遂、既にこれによつての完遂をみるに至りこの状態をいけば本月中旬末勿來炭鑛労働組では今度青年に完遂は大丈夫であると地方事務部を結成、活潑な活動を開始し

旭鑛労働組に 青年部誕生

部長は川島力君

各鑛別の出炭成績は東部は高秋鑛が三百五十三噸増のみで他は一般に減産、東北は一般に百噸増増減の中に常盤鑛が二千四百七噸、大日本勿來鑛が一千六百一噸、古河好開が七百四十二噸増で東北出炭の大半を占めて目標突破の大きな役割を果たしてゐる。

家庭讀本

47年！疫病攻勢に備へよ！

◇豫防注射を怠るゝ勿れ◇

醫學博士 酒井保

戦争と疫病は何時もつき物で、東西の歴史は、はつきり是を證明して居る。敗戦ともなれば其處に乘せられて、惨めな生活の上に、疫病の跳梁を許さねばならぬ。生活危機感高く叫ばれてゐる今のこの稿を書くのも疲れた者に鞭を當てるの思ひはするが、何んともふても日本人は日本なりに生きて行かねばならぬ。昨年の今日春秋紙上に健康の年の小文を草し、國民に眞に健康と勤勉の實さへあれば、復興日本も決して夢ではないと記載した次第であつたが、昨年にも増して悪疫流行の兆極めて濃厚なりと考へらるゝ新年初頭に於て、主なる傳染病を摘記して大方の御省察を希望して止まない。

「赤痢」全國的流行を見當地

方に於ても次ぎ、隣接町村に集團發生ありて、吾々醫師の間でも夏期の下痢は赤痢と思へ、「心構へで診察に當つた程だ、昔は赤はらと云ふて、赤い垂れ物を見て診断したものだが今は科學に依り勝ちで粘液加便腸症候……などと詮議し、公衆衛生の貧困から汚物は無難作に掃き散され、傳染する虫は軒から軒と蔓延する状況であつた

「天然痘」昨年の流行は明治四十一年、最高記録一萬八千

名を遙かに超過した天然痘の患者發生を見たが、本年は早々よの隣縣那珂地方に二十數名、千葉縣にも發生し、向は續發の模様ありと云はれる。むかしホウ瘡と云ふて恢復した患者の外に赤飯に幣束を飾りて、戸外にお送り申し厄拂ひしたものが聞かされてゐる。天然痘は一〇

「ハツシンチブス」

明治三十五年頃には日本には無い病氣とされて居た。東北地方の一醫師が發しんチブスの患者を診て、發しんチブスと書いて居けたところ、所轄警察署では日本には發しんチブスは無いから、勝チブスと書き直せよと迫られたが、頭として應じたかたが爲め傳染病規則違反で處罰された(精舎の上巻)チブ

たが部長には川島力氏が推薦された
賣れるから安い!!
安いから賣れる
それは御存知でせうか?
安く仕入れて安く賣る
安値自信百貨卸問屋
さかいや商店
平市六丁目(電四八五番)

萬年筆大量入荷
西堂筆店
平三 電三九九
小田鑛労働組長
工藤繁雄氏に
好開村小田炭鑛労働組では組合長大谷一郎氏がこの程辭任したの副組合長工藤繁雄氏が代行中だつたが、今般正式に全氏が組合長に推薦された

綜合競技場を
内郷野球連盟が
御厩の五千坪に
譲度
新品電器(姓名在社)

縁起ダマに覗く
「ダマ市」その名も床なく儲かにおぼれ程度、花街しい縁起の表象、七輪の姉さんや勇みの兄ちゃん達かび八起きの不埒不届と、競ふて毎年順繰りに買求めた昔を因んで數年前まで集石にダマさんも新圓の魅力に産地平の一名物を呈し、引かれてか江名、小名、久ノ濱四倉、豊間と魚屋さんの懐にのみ飛び込んで居る、大小十種類のお値段も亦昔と桁がひの二倍正(二月二日)のダマ市を前にして平和の表象ダマ市の姿を探して見る、戦前五六ヶ所あつた市内のダマ屋さんも今は僅か二軒きりで數量は大小合せて五、六千程とあると云へば昨年は僅か千個程今年が落ち着く先は茲にも五百個の裕生活が強く殆んど演通りからの註文で市内の買手はさらさら

變れば變る世の中
轉げ込む先は殆ど新圓の濱へ
赤井村では食事情の援助と戦災及引揚者の援護のため、大字赤井の七十町歩、糠田の三十町歩の公有林野官行造林を歸農者との小作地返還者への開放方をこの様平營林署へ陳情した、企署では慎重調査の結果、大字赤井の十五町歩、糠田の四十町歩を先づ開放希望にそふことに決定した

啓中出身者に告ぐ
待同窓生諸兄の最近の動靜を左記に通知ありたし
平市紺屋町福島無盡金庫内(電一三一番)
啓中同窓生名簿編纂委員
委員長 山森 正一

啓中出身者に告ぐ
待同窓生諸兄の最近の動靜を左記に通知ありたし
平市紺屋町福島無盡金庫内(電一三一番)
啓中同窓生名簿編纂委員
委員長 山森 正一

啓中出身者に告ぐ
待同窓生諸兄の最近の動靜を左記に通知ありたし
平市紺屋町福島無盡金庫内(電一三一番)
啓中同窓生名簿編纂委員
委員長 山森 正一

啓中出身者に告ぐ
待同窓生諸兄の最近の動靜を左記に通知ありたし
平市紺屋町福島無盡金庫内(電一三一番)
啓中同窓生名簿編纂委員
委員長 山森 正一

山吉商店
家庭染料
有名化粧品、固型洗滌、染料、玩具、文房具、レコード針、甘味料

高柳醫院
移轉御知らせ
強制疎開のため平市城山の自宅に於て診療中のごころ十七日より從前通り驛前に於て診療を開始致しました

京屋染工場
各種見本取揃へました一般染生品染色加工を御用命願ひま

啓中出身者に告ぐ
待同窓生諸兄の最近の動靜を左記に通知ありたし
平市紺屋町福島無盡金庫内(電一三一番)
啓中同窓生名簿編纂委員
委員長 山森 正一

啓中出身者に告ぐ
待同窓生諸兄の最近の動靜を左記に通知ありたし
平市紺屋町福島無盡金庫内(電一三一番)
啓中同窓生名簿編纂委員
委員長 山森 正一

眼鏡 玉屋
進む文化に守る視力
補佐官(二、三級官)若干名を募集する、官民を問はず身体強健人格高潔、志操堅固なもので二